

目次

- 1面 事例研修 防災体験学習を通して自助・共助に備える
- 2面 防災の話、家でしたことがありますか？市P協会員研修会
- 3面 令和元年度食育推進コンテスト表彰式市P協バレーボール大会
- 4面 川崎市PTA連絡協議会 副会長インタビュー

# 市P協かわさき

発行者 川崎市PTA連絡協議会  
 会長 館 勇 紀  
 編集 市P協広報委員会  
 事務局 川崎市川崎区富士見2-1-3  
 ☎ 044-210-0072  
 FAX 044-210-0073  
 市P協HP http://www.pta-kawasaki.jp/  
 印刷所 有限会社 協立印刷社  
 ☎ 044-222-4205

## 事例研修

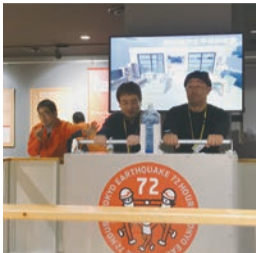
# 防災体験学習を通して自助・共助に備える

2019年12月7日(土)、雨模様の中、東京都江東区有明にある「そなエリア東京」にて単位PTA会長・役員さんが参加し研修委員会主催の事例研修会が開催されました。昨年に引き続き、そなエリア東京副センター長 防災指導認定士の澤 善裕さんにお話しいただきました。

## 《東京直下72hTOUR》体験学習のテーマは「自力で生き抜く！」

### 防災体験

震度7の地震発生レベルから脱出↓被災した市街地↓再現避難場所・避難所とタブレットの防災クイズに答えつつ進みます。再現避難場所・避難所には東日本大震災の時に避難所で実際に使われていたそのまの段ボールの囲いの展示もあり、避難所生活の厳しさを物語っています。起震機には2名が搭乗。一口に地震と言っても揺れ方は様々で関東大震災・阪神淡路大震災・東日本大震災の再現された揺れを体験しました。



地震の揺れを体験

### 防災学習

ガイドの澤さんの解説を聞きながら地震の仕組み、首都直下地震の被害想定、崩れた建物から飛散するアスベ

ストから身を守る防塵マスク等防災グッズや避難生活の工夫の展示を見学しました。



そなエリア東京



そなえカフェではかわいらしい防災グッズを販売



避難所生活を体験する館会長



地震の街並みを再現



オペレーションルーム 地震発生時の国の拠点となる

と水害、状況は違っていても家具を固定する、持ち出し品をまとめておくのはどちらにも有効だとのお話がありました。最



グループディスカッション風景

後に、「大事なものは無事であること。どんな避難や苦勞があっても、家族や友人と再会する。そのために必要な学習や準備、努力を行っておく。」というお話を聞き、水や食料7日分位備えるのは大変、家具を固定しないこと、考えるのであればもともと手が付けられない気が持ちはなっていました。が、できることから少しずつ、まず始めることが大事だと感じました。

澤さんの講座すべてをお伝えしたいところですが、紙面の関係で参加者の興味を引いたもの等をいくつかピックアップしてお伝えします。



防災指導認定士 澤 善裕 氏

## トイレは何日分？何回分保管する？

地震が起きるとトイレも被災します。大きく揺れたらトイレは流さない!!目安は震度5弱以上の揺れです。給排水管が破損していたり、地中の配管が壊れていて汚物が流れず逆流する事があります。

## 身近にある防災拠点「東扇島東公園」

川崎市の臨海部の東扇島東公園。潮干狩り、バーベキュー、等市民の憩いの場のこの公園は「東京湾臨海部のこの公園は「東京湾臨海部基幹的広域防災拠点整備基本計画」という計画で作られました。これは、「阪神淡路大震災の教訓から広域的な救助活動、支援物資の受け入れ等の現地対策本部

講座の後、グループの意見交換では台風19号の避難所開設に伴いPTAとして対応、活動したことがあればその話も含めてグループごとに話し合いました。避難所に関しては、学校によって様子は違うようでしたが行政から派遣される方は避難所運営のエキスパートではなく、学校施設やそこに配置されている防災用品についても熟知しているわけではないという事。行政の体制を整える必要性ととも地域と学校と行政が連携していく事が大事だとのお話がありました。防災に関しては備

誤ってゴミ集積所に出してしまうと潰されて周辺の悪臭・環境悪化をまねきます。行政の収集があるまで家で保管することになります。おすすめはプラスチックの衣装ケース。ひとつずつ並べて丁寧に保管。衣装ケースはベランダなど屋外に置いて蓋ができるので臭いを軽減でき、積み重ねることもできます。トイレを衛生的に保ち、汚物を丁寧に保管することが体調を保ち病気の蔓延を防ぐことにつながります。(国土交通省作成漫画、動画「災害時のトイレ、どうする?」も参考になります。)

## 再会の工夫

被災後、心配なのはやはり家族、子どもの事。どこに避難するのか、どのように再会するのかを確認し合うことが大切です。

## どこに集まるのか？

避難場所・避難所は3ヶ所くらい候補地を決めておきましょう。発災時に居る場所が安全ならどこでも大丈夫です。家族がその時どこにいたのか、その日行く場所を知っておくことも必要です。

## アレルギー対策はどうする？

アレルギーは命にも関わる重要な事柄ですが、アレゲンを伝える(例、小麦アレルギーです)だけだと、アレルギーに詳しくない人はどう助けたいかわかりません。アレルギーの△△商品なら食べられる。と具体的に食べて大丈夫な物を伝えるとアレルギーに



地震により傷ついた子どもの心を癒す絵本たち

首都直下地震は人的にも、都市基盤でもそれを取っていても大きい被害がもたらされる事が予想されています。小さなことでも一人ひとりができることを積み重ねることが減災につながります。